

## 第9回100周年実行委員会 議事録

日時:2022年5月20日(金) 19:00~20:40

場所:加古川東高 清流会館3F

司会:黒田(37) 書記:吉原(45)

◎出席:大庫、長田、岡山、北野、黒田、島崎、大野、計倉、坂田、井岡、丸山、藤本、三井、大窪、大西、小牧、岡田、上村、菊川、吉川、宮宅、吉原、宮崎、松下、細川、長谷川 計26名

◎会長挨拶(大庫):設計契約の時期に来ている。寄付金の3億が目標達成できなかった場合の、現実的な落としどころの案も並行して考えとかなないといけない。記念会館の備品は、学校へのふるさと納税で賄うなど。明後日、東京支部とZOOM会議に参加予定。

◎議事録署名人指名:三井

◎前回のふりかえり

- ①趣意書にはできるだけ多くの発起人を記載。記載ルール統一したい。
- ②事業収支バランスの確認(いついっくらの資金が必要か)
- ③寄付者リストを作成する(法人と卒業生)

◎報告事項

- ①記念会館建築に係る土地、建物、設計の見積書を取得。(P.2-4)
- ②兵庫県知事から寄附採納証明書取得。(P.5)
- ③事業予定と収支計画の修正。(P.6)→記念事業に特化(清流発送費用は削除)、時点修正
- ④寄付金振込用紙(案)の完成。年会費の振込用紙とセット。(P.7-8)
- ⑤電子マネー決済可能(R4年度年会費、個人寄付金5000円に限る)(P.9)  
→寄付5,000円以外の金額は、振込用紙に金額記載の上、郵便局振り込みで。

◎議事

①趣意書の発起人欄修正案(P.13)

【記載ルール】同窓会役員は役員名と回生、卒業生は回生のみ記載。

・元校長欄、着任が古い方から記載。現教育長の小南さんも元校長欄に記載することに変更。(賛成 26/26)

②寄付金内訳案(P.14)

・卒業生の2口(10,000円)15,000人、1口(5,000円)10,000人は非現実的。

法人から1億円を集めるのは目途がたつ。

卒業生(清流会員)名簿に記載されている人数が27,000人、会費納入者が3,000人に満たない状況では、卒業生から2億円を集めるのは難しいのでは。

寄付金10万円、5万円の枠を増やしたり、法人大口枠を増やして帳尻を合わせては?

・国税局から言われているので、必ず3億円、寄付金集めてください!

(賛成 26/26)

### ③寄付者リストの作成と寄付依頼方法(P.15-19)

- ・清流に広告を載せてくれた法人、同窓会名簿に広告を載せてくれた法人を中心に寄付金依頼をする。
- ・発起人もリストに加える。(法人)
- ・個人、法人共に寄付集めする上で、税控除可能であることを説明するための資料を作成する。
- ・〇〇さん、〇〇円寄附お願い、と個人的に依頼した方が効果的と思う。(賛成 26/26)

### ④卒業生(個人)への寄付依頼と学年幹事の活用(P.20-24)

- ・学年ごとに責任者を設けて寄付集め、周知活動を行う。
- ・各支部、名簿をお持ちなので、支部欄を埋めていただけるよう協力してもらおう。
- ・年次幹事は機能している学年とそうでない学年があるので、総務委員会で電話連絡する。
- ・責任者欄は発起人に入ってもらおう。(賛成 26/26)

## ◎その他

### ①メルマガ内容確認

- ・稲美町長に卒業生が当選したことを載せるのはNGではないが、良く思わない人もいるので削除。
- ・各分野で活躍する卒業生を、今後メルマガや清流で紹介していくコーナーを検討。

### ②R4年度オール役員会:7/7(木)19:00～、清流館3階、対面開催

### ③R4年度総会・評議委員会:8/7(日)11:00～、加古川プラザホテル2階 対面開催

○会報清流はR4.7.11 発送予定で作成中。1-4 ページ目まで 100 周年特集。A3 二つ折り趣意書を同封。  
100 周年までは 1 面は 100 周年の記事に変更。

- 記念グッズ(ファイルでもペンでもいいから)を早急に作成し、周知活動。売り上げを事業費に充当。
- 寄付期間は今のところ、R4.7.1～R5.6.30 の 1 年間。
- 隔年開催の文化作品展は、今年開催年だが準備期間が短いため中止。
- 学校より:延命改修工事を県が行う。外壁、トイレ、屋上防水、電気設備など R4.10～R5.8頃まで

◎次回開催→令和 4 年 6 月 24 日(金) 19:00～ 清流館3階にて

20:40 閉会

議事録署名: 三井尊文

※翌日、百周年実行委員会のグループラインにて、周知活動の手段として、YouTube の活用や、公式ラインアカウントを開設する案が出た。若い世代には、SNS を活用する方が伝わりやすいかもという事で、費用のかからない方法での SNS 活用を同時に検討していくことになった。(島崎、藤本、坂田が担当)